

令和5年度 南城市幼小連携事業  
【大里北小学校1年生授業参観及び振り返り(意見交換)記録簿】

- 1 日時 令和5年4月25日(火) 8時10分～9時30分 15時～16時30分
- 2 場所 南城市立大里北小学校及び図書室  
公開授業：一年生教室 意見交換：図書室
- 3 授業者 1年1組・古堅桂子 2組・金城愛梨 3組・徳元えみ
- 4 参加者 (28名) 振り返り(意見交換)  
園長5名、保育者9名、その他小学校4名 行政5名  
大里北小学校校長・教頭・担任3名
- 5 授業参観及び振り返り(意見交換)

①授業の振り返り

〈授業の様子〉

- ・のんびりタイム・・・ぬり絵、折り紙、あやとり、トランプ、けん玉等
- ・なかよしタイム・・・元気チェック等・保護者による絵本の読み聞かせ

〈授業の振り返り〉

- ・1組・・・学校探検が案内になっていないかが気になる場所。国語の授業であったが、自分達で教科書を準備するなど学びに向かう姿が見られた。
- ・2組・・・学校探検の振り返りでは「部屋がわからない」という子に対し、どうしたらいいか尋ねると、「ひらがな勉強しよう」と子ども達の声が聞かれた。楽しみながら学びに広がっていく、字を読むためにひらがなを勉強したいなど学びに繋がっていくのだと感じた。また、字が書けない子は絵を描くが姿や2年生が平仮名が読めない子に対し、絵を描くなど「思いやり」の姿が見られた。
- ・3組の探検の衣装作りでは、2組の友達の衣装を見せイメージを膨らませられるようにし、自分達で衣装作りを進めているので、ワクワクしながら楽しんでいる姿が見られた。



②意見交換

\*参観者の声

- ・教室に入ると子ども達は笑顔で緊張している姿が見られない。3組さんの一人がけん玉に夢中になっている姿がよかった。参観者に対し気軽に「できるよ!」と自慢していた。けん玉等の道具が少し足りないのではないかと感じた。
- ・3組では探検隊の衣装づくりを行っていて、泣いている子に気付いた女の子が声掛けをする姿を見て協調性が育っているなどと思った。
- ・のんびりタイムの2組さん。児童が折り紙で手裏剣をそれぞれ製作中。「なぜ、みんな作っているのだろう?」と思っていたら、学校探検の忍者のイメージに合わせて作っていることが分かった。
- ・学校探検の授業の中で汗をいっぱいかいているなど感じるとともに楽しむことができたのだろうと思った。また探検中、友達がいかない場所に一人児童がいるのに気づいた担任が、友達を巻き込みながら探検を楽しめるよう援助をしていたので、保育園や幼稚園でやっていることがそのまま継続されているなどと思った。

- ・この字型のスペースで、子ども達が真ん中に集まる姿が良い。児童に対し指示命令ではなく、子ども達が主体的に子どもに問いかける、投げかける声かけをしているのがとても良い。

**\*スタートカリキュラムの持ち方は、3名の先生と話し合っているのか？**

- ・すき間時間を見つけて共有している。金城先生が島尻教育研究所でスタートカリキュラムの研究を行い、「まずはやってみよう！」と実践している状況である。

**\*保護者の読み聞かせの時期が早くないか？**

- ・今日 4/25(火)が保護者の読み聞かせのスタートの日であった。外部の人（保護者読み聞かせ）の読み聞かせの時期が、早いのではないかと思う。担任が読み聞かせをするとういと思う。

**\*なぜコの字型に学習机を配置しているのか。**

- ・子どもと言葉のやり取りや表情をみてコミュニケーションが取りやすい。

**\*遅刻した子に対する対応。**

- ・「待ってたよ！」「君が来てくれてうれしい！」とその子の存在を認め、安心感を与えている

**③その他**

- ・授業参観の振り返りの終了後、1年生担任と卒園した児童の様子や成長を話す時間を共有できることはとても大切だと思う。と同時に今後もこのような取り組みを継続してほしいと感じた。

